

大規模自然災害等に強い地域に

国土強靱化地域計画を策定

国土強靱化基本法に基づき「舞鶴市国土強靱化地域計画」を策定。これは、法律の趣旨などを踏まえ、国・府・市民、事業者などと連携し、大規模自然災害などから速やかに復旧・復興できる安全安心な地域づくりを進めるため、また、市が担う国土強靱化を支える日本海側の重要拠点としての役割、機能を将来にわたって果たすための指針となるものです。

基本的な考え方(左表)に基づき、集中豪雨や地震、津波といった大規模自然災害などによるリスクを回避するため、35の「起き

舞鶴市国土強靱化地域計画
計画期間 2019年12月～2025年3月
基本目標 ①人命の保護が最大限に図られること ②舞鶴市内の重要な機能が致命的な障害を受けず、維持されること ③市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化に資すること ④迅速な復旧復興に資すること ⑤日本海側国土軸の形成、太平洋側のバックアップ機能の確保に資すること
基本的な方針 ①国土強靱化の取り組み姿勢 ②適切な施策の組み合わせ ③効率的な施策の推進 ④地域の特性に応じた施策の推進

てはならない最悪の事態」を想定した脆弱性評価の結果を踏まえ、13の施策分野ごとに推進方針を示しています。
なお、計画案に対し、市パブリック・コメント手続制度市民意見提出制度に基づいて意見を募集した結果、7件の提出がありました。寄せられた意見は、意見を踏まえ修正などを行うものが2件、その趣旨を施策展開に反映させていくものが3件、意見の趣旨が既に案に盛り込まれているものが2件でした。

【閲覧はこちら】

計画の内容や市パブリック・コメント手続制度の結果は、危機管理・防災課や企画政策課、市政情報コーナーなどで閲覧できます。市ホームページにも掲載(左コードからアクセス可)。
▼詳しくは、危機管理・防災課 ☎66・1089 ☎企画政策課 ☎66・1042へ。



西消防団員が府代表で出場

全国消防団員意見発表会

昨年12月20日、東京都で令和元年度全国消防団員意見発表会主催・消防庁が実施され、府代表として西消防団の柴田久史さんが出場。『消防団員』でよかった。」と題し、自身の消防団員としての経験から感じた思いを発表しました。

審査員で消防応援団の蝶野正洋さんからは「団員の皆さんが行っている消防活動や市民活動に感謝すると同時に、消防応援団として皆さんの『まちを守る』という気持

ちや思いやりの気持ちを広く伝えていかなければと改めて思った」と講評を受けました。
この大会は、消防団活動の一層の活性化のため、消防団活動に関する課題などについて発表し、その内容「意見性」「発表力」を評価し、優れたものは、消防庁長官が表彰、全国に紹介しています。

《消防本部》



▲今年度は全国から12人の消防団員が出場

舞鶴発祥の「京の伝統野菜」を知る

小学校で佐波賢だいこんの出前授業



▲生産者が講師となって出前授業を実施

今年も、市内の小学校で生産者が講師となり、佐波賢だいこんの育て方や特徴などを学ぶ出前授業を実施。実際に児童が佐波賢だいこんを栽培・収穫する取り組みも行っており、地域の誇れる特産品を身近に感じてもらっています。

佐波賢だいこんは、普段口にする機会が多い青首大根より約2～3倍の栽培期間がかかりますが、

《農林課》

根の部分は水分が少なく繊維が豊富で、おろすと辛みが強く、煮ると辛みが和らぎホクホクとした食感が特徴です。葉の部分はたんぱく質のように地面に広がり大きく成長するため、炒めものや天ぷらにしてもおいしくいただくことができます。

子ども達の未来のために

第2期 夢・未来・希望輝く「舞鶴っ子」育成プラン(案)に「意見を」

平成27年度に策定した夢・未来・希望輝く「舞鶴っ子」育成プランが3月末で終了することから、引き続き本市の子ども・子育て支援を推進し、時代の変化に応じた施策を講じていくため、親育ち・多世代にわたる子育てエンパワーメント潜在能力を引き出す力の向上や子どもの健やかな育ちの支援のあり方、配慮が必要な子どもと保護者などへの支援のあり方などを明記した第2期計画(計画期間：令和2年度～6年度)の策定を進めています。

まとめましたので、市パブリック・コメント手続制度(市民意見提出制度)に基づき意見を募集します。
▼提出方法
様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し、第2期 夢・未来・希望輝く「舞鶴っ子」育成プラン案に対する意見と明記し、郵送か持参、ファクス、市ホームページの問い合わせフォーム(左コードからアクセス可)で子ども支援課へ。匿名電話、口頭での意見は受け付けできません。



【募集期間】

2月21日(金)まで

【計画(案)の公表場所】

子ども支援課 幼稚園・保育所課 市政情報コーナー、西支所 加佐分室、子育て支援センター、中・東・西・南公民館、大浦・城南会館、東・西図書館、市ホームページにも掲載(下コードからアクセス可)。



【提出された意見の取り扱い】

提出された意見などを考慮して最終案を作成。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します(氏名などは公表しません)。

▼詳しくは、子ども支援課 ☎66・1008、FAX 62・7951へ。

人とのつながり・感謝を胸に将来の夢や目標を誓う

成人式厳かに、華やかに

1月12日、赤れんがパークで成人式を開催。華やかな振り袖姿やスーツ姿の新成人約670人が出席しました。式典では新成人の代表3人が将来の夢やふるさと舞鶴への想いをつづった新成人メッセージを発表したほか、日星高校チアリーディング部の演技も披露され、新成人の新たな門出を祝いました。式典終了後は、恩師や職場などからのお祝いの手紙やビデオメッセージを見たり、久しぶりに会う友人と記念撮影をしたりして、再会を喜び合っていました。

《地域づくり支援課》



▲再会に笑顔がこぼれる

2020年 災害のないまちに

消防出初式を実施

1月12日に消防出初式を実施。式典後、潮路通りで海上自衛隊舞鶴音楽隊を先頭に消防職員と東西少年消防クラブが分列行進。消防車両がパレードを行い、五条海岸一帯で海上自衛隊第23航空隊による祝賀飛行や海上保安部巡視船による放水展示、消防車両による

一斉放水を行いました。また、当日は前島みなと公園で消防車両の展示を行い、子ども連れの家族をはじめ、たくさんのお見物人で賑わいました。今年も火事のない安全安心なまちを目指して訓練に励みます。

《消防本部》



▲海に向かって一斉放水



▲式典は厳かに執り行われた



▲赤れんがと振り袖の風景は舞鶴ならではの